

○ 第44回企画等専門調査会 議事概要

日時：令和7年2月6日（木） 10:00～11:12

場所：食品安全委員会中会議室

議事概要：

（1）令和7年度食品安全委員会運営計画について

「令和7年度食品安全委員会運営計画（案）」について審議を行った結果、原案のとおり食品安全委員会に報告することとなった。

（2）令和6年度食品安全委員会緊急時対応訓練の実施結果及び令和7年度食品安全委員会緊急時対応訓練計画について

「令和6年度食品安全委員会緊急時対応訓練実施結果報告書（案）」及び「令和7年度食品安全委員会緊急時対応訓練計画（案）」について審議を行った結果、専門委員からの意見を踏まえて修正し、食品安全委員会に報告することとなった。

（3）令和6年度食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価の案件候補の選定について

令和6年度食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価の案件候補について審議を行った結果、「鶏肉中のカンピロバクターゲジュニ/コリによる健康影響」について、平成21年に公表した評価書の更新を検討するため、前回の評価書をどのような観点から更新できるかについて、微生物・ウイルス専門調査会で議論する」として、食品安全委員会に報告することとなった。

なお、以下の7件については評価案件としては見送るものの、今後の対応について、併せて食品安全委員会に報告することとなった。

- ① 「食品中に含まれるニトロソアミン化合物の調査」について、「食品中の含有量、バイオアベイラビリティ、吸収された後の分布-代謝-排泄」に関する情報収集を継続する。
- ② 「食品中のマイクロプラスチック」について、「ナノプラスチック」も含めて、毒性等に関する情報収集を継続する。
- ③ 「クドア属等粘液胞子虫（クドア・セプテンpunkタータを除く）」について、病原性等に関する情報収集を継続する。
- ④ 「魚介類及び魚介加工品以外の食品に含まれるヒスタミン」について、食品に含まれるヒスタミン濃度実態等に関する情報収集を継続する。
- ⑤ 「紅麴に含まれている「モナコリンK」のリスク評価」について、紅麴由来のモナコリンKを含む混合物の生理機能に対する影響や、影響を与える酸型の内容物等について情報収集を継続する。

- ⑥ 「カプサイシン」について、科学的知見に関する情報収集を継続するとともに、リスク管理機関と相談しながら、どのように情報発信を行っていくかについて検討する。
- ⑦ 「グルテン・カゼイン」について、疾病との因果関係等の情報収集を継続する。